

食べる。
今日もこの先も
あなたと
生きる。

おすそわけ食堂まど
陶山智美

はじめまして！



陶山 智美（すやま ちみ）
高知大学 農林海洋科学部 4年 22歳
鳥取県出身

今やっていること

夜限定の食堂

農業バイトいろいろ

地域でのボランティア

（子ども食堂、学生支援）

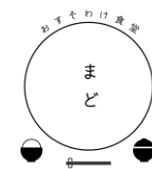
好きなこと

畑仕事、自然の中で遊ぶこと、

料理、食べること、創作、

人に喜んでもらうこと

おすそわけ食堂まどについて



農家・市場等の
規格外品、余剰品、売れ残り
品などを集め



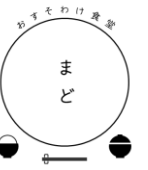
日替わり定食に調理して
地域住民に提供。誰かとの
つながりを感じられる
地域の食堂として機能。



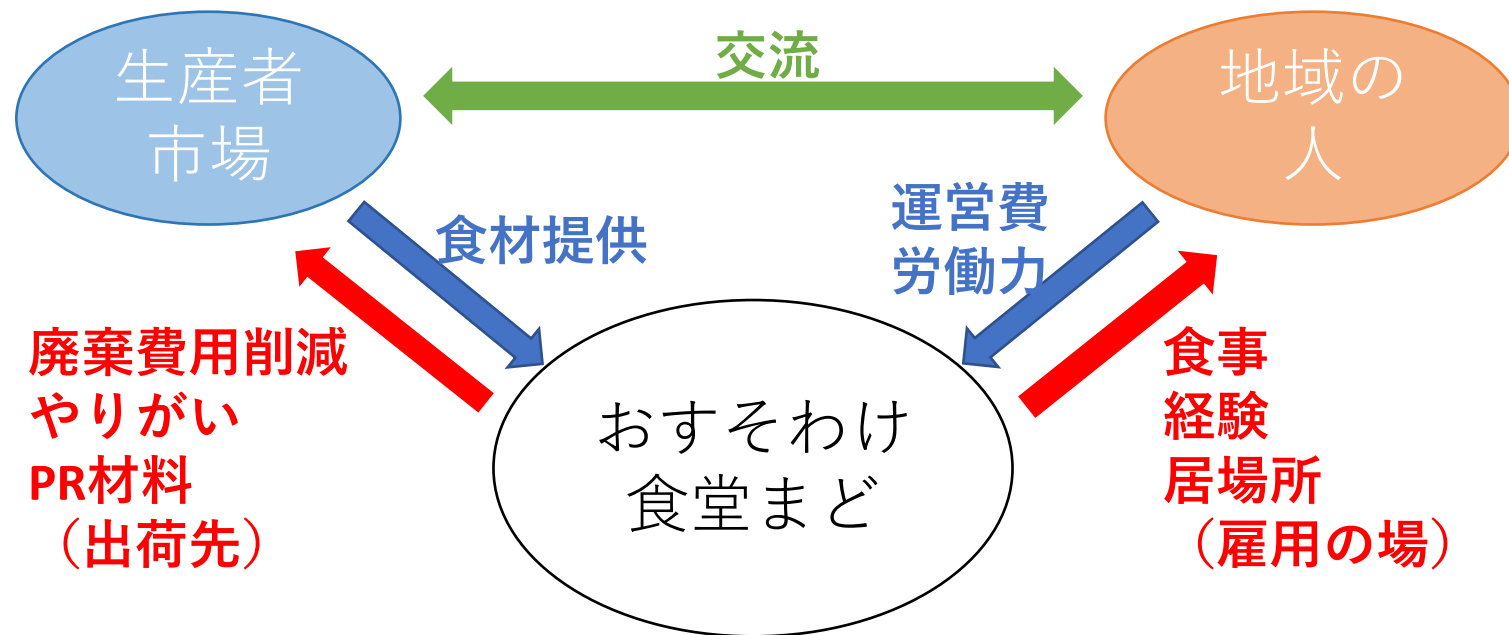
「食に困っている人が
普段使いできること」に
重点を置き、特に親子の
支援を意識している。



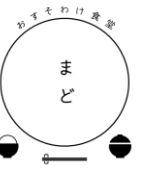
まどの目標



1. 栄養たっぷりのごはんと団らんを、いつも地域の人に提供します。
2. フードロスを経済収入とやりがいに変え、地元の生産者さんを応援します。
3. 子育てと仕事の両立を支援し、貧困問題の根本に挑みます。
4. 子どもからお年寄りまで集う拠点となり、地域の食風景を育みます。



まどのゴール



あなたと私が、今日もこの先も、
心身を満たす食卓を囲めること。

私をここへ運んだ「経験」と「気づき」たち

- 物心ついた頃から：家族に喜んでもらうことが好き！
- 小学生：田んぼや山で遊びまわる（ちょっと手伝い）
自然と田舎の暮らしが大好き。
農業の大変さを、身をもって知る。
- 中学生：社会科の授業で日本と世界の課題を知り、世界平和を実現させたいとマジで考える。
特に、飢餓と食糧問題、日本の農林水産業のピンチに関心を持つ。
母「もう20年後には、この部落は存続していないかもね」



- 自分のやりたいことって何だろう...？
自然に関わる+多くの人のためになる+誰もやりたがらない仕事
→農業いいのでは??
- 高校生：農業ってすごい！楽しい！面白い！
自分で企画・実行した「耕作放棄地再生プロジェクト」

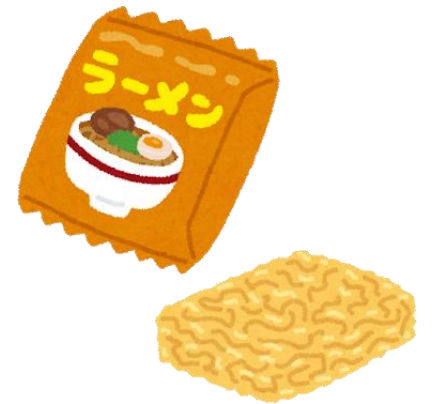
農場長「世界より前に、身近な地域も
課題がいっぱいでしょ？」
日本の中山間地域を元気にしたい
→農業法人をつくろう



- 大学：いろいろな農業経営体を訪問。野山を駆け回る日々再び。
- 理想としていた農業法人は、理想通りじゃなかった...
むしろ細々と営み続けている農家さんを支えたい。
→作り手と食べ手をつなぐイベントの企画
- 一方で、自分や身の回りの、食を取り巻く問題に気付き始める
時間、お金、関心がないから食が乱れる

◎まずは、消費者の「食べること」から整えよう！

◎持続可能な食卓を脅かす課題を解決しよう！



それが、家庭から世界にいたるまで「あなたと私が、今日もこの先も、心身を満たす食卓を囲めること。」につながる。

食べる。
今日もこの先も
あなたと
幸せに
生きる。

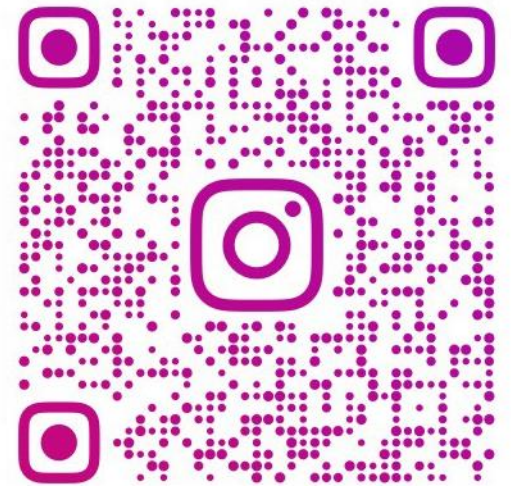


ありがとうございました！

良かったら、一度お店においでください。
温かなごはんとおもてなしを用意してお待ちしております。



皆さんのおすそわけも
随時受け付けております。



OSUSOWAKE_MADO